



2026年2月19日

各 位

会社名 株式会社 アスリナ
代表者名 代表取締役社長 山元 秀樹
(コード番号：3647 東証スタンダード市場)
問合せ先 常務取締役経営管理本部長 高橋 龍馬
(電話：03-5781-2522)

株式会社MF 6株式の取得（子会社化）及び新たな事業の開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、株式会社MF 6（本社：東京都江戸川区、代表取締役：増山幹夫、以下「MF 6社」という。）の発行済株式の60%を取得のうえ連結子会社化し、新たにライブコマース事業を開始することについて決議いたしましたので、お知らせします。

記

1. 本株式取得の理由

当社グループは、「ヒトと社会の持続的な豊かさと幸福に貢献」するため、環境負荷にならないクリーンなエネルギー提供と、新しい生活様式におけるヒトと社会が輝けるサステナブルなソリューション提供をコンセプトとして、再生可能エネルギー事業、新規エネルギー事業、サステナブル事業を軸に事業を推進し、持続可能な社会の実現に資する取り組みを進めております。

また、近年の業績低迷と、太陽光発電所売買に起因する業績のゆれを解消すべく、手元資金を考慮した経営資源の再配分を重要課題と認識し、事業環境、事業進捗等に基づいて不採算事業からの撤退を断行する一方、再生可能エネルギー分野を成長戦略の重要領域と位置付け、これまで蓄積してきた開発・運営・O&M等の実績、ノウハウを基盤とした「系統用蓄電池事業」の本格展開を進めると共に、複合的な収益の柱の確立を目指し、低炭素冷媒事業、ポータブル蓄電池販売事業及びオリジナル化粧品の製造・販売事業等、カーボンニュートラルを実現するための事業開発、環境問題、社会問題の解決に向けた取り組みを中心とした収益力の確保を目指しております。

一方、MF 6社は、SNS等のデジタルプラットフォームを活用し、アンティーク家具、アンティーク雑貨、ジュエリー、ブランド品等を対象としたライブコマース事業を展開しております。同社は、商品分野ごとに専門的知見を有するコマースを擁し、顧客との双方向コミュニケーションを通じた購買意欲の醸成、リピーターの獲得に至るまでの運営ノウハウを確立しており、独自の顧客ネットワークをベースに継続的な売上基盤を構築しております。

近年、消費行動のオンライン化が加速し、とりわけライブコマースは、単なるEC販売とは異なったリアルタイム性、双方向性、エンターテインメント性を兼ね備えた販売手法として市場規模の拡大が続いております。このような事業環境のもと、当社の営業力強化についての検討を進める中、当社取締役である泉信彦より、同氏が相談役を兼務するスターシーズ株式会社の子会社であるMF 6社の株式譲渡案件について紹介を受けたことから、ガバナンス及び利益相反の観点に十分配慮しながら、同社の事業、収益構造、顧客基盤、運営体制、将来成長性等について慎重な検討を行いました。その結果、MF 6社が有するライブコマース運営ノウハウ、訴求力、既存顧客ネットワークは、オリジナル化粧品やポータブル蓄電池等、一般顧客向けにも販売可能な商品の取り扱いに踏み切った当社グループにとって新たな販売チャネルの確立に直結し、販売力の強化及びライブコマースを活用した新商材の企画開発、商品のブランド価値向上並びにデジタルマーケティングの高度化といった複合的なシナジーの創出が期待できると判断したことから、本件株式取得の決議に至ったものです。

2. 異動する子会社（株式会社MF 6）の概要

(1) 名 称	株式会社MF 6			
(2) 所 在 地	東京都江戸川区東葛西八丁目 39 番 36 号			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 増山 幹夫			
(4) 事 業 内 容	SNS及びインターネットによる小売業			
(5) 資 本 金	21 百万円			
(6) 設 立 年 月 日	2023 年 10 月 30 日			
(7) 大株主及び持株比率	スターシーズ株式会社 60.00% 井上 巨望 40.00%			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。		
	人 的 関 係	当社取締役である泉信彦が、当該会社の親会社の相談役を兼務しております。		
	取 引 関 係	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	2023 年 3 月期	2024 年 3 月期	2025 年 2 月期
	純 資 産	—	823 千円	41,577 千円
	総 資 産	—	1,426 千円	106,819 千円
	1 株 当 たり 純 資 産	—	8,237 円	166,310.44 円
	売 上 高	—	—	118,132 千円
	営 業 利 益	—	△147 千円	923 千円
	経 常 利 益	—	△147 千円	490 千円
	当 期 純 利 益	—	△147 千円	253 千円

※2024年3月期は事業開始前であり、売上高はありません。また、2025年2月期は決算期変更により2024年4月1日から2025年2月末日までの11か月間です。

3. 本株式取得の相手先の概要

(1) 名 称	スターシーズ株式会社		
(2) 所 在 地	東京都港区新橋四丁目 21 番 3 号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 鈴木 雅順		
(4) 事 業 内 容	システム用蓄電池事業、GPU サーバー事業、衣料品等事業		
(5) 資 本 金	325 百万円		
(6) 設 立 年 月 日	1989 年 3 月 1 日		
(7) 純 資 産	584 百万円		
(8) 総 資 産	1,504 百万円		
(9) 大株主及び持株比率	サステナブルエナジー投資事業有限責任組合 20.72% 株式会社 Blue lagoon 13.73%		
(10) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	該当事項はありません。	
	人 的 関 係	当社取締役である泉信彦が、当該会社の相談役を兼務しております。	
	取 引 関 係	該当事項はありません。	
	関連当事者への該当状況	当該会社は関連当事者には該当しないものの、当社取締役である泉信彦が当該会社の前代表取締役会長を務めていたこと、現時点において取締役は退任	

		しているものの相談役を兼務していることを踏まえ、当社としては、関連当事者取引と同等の取引として認識し、取得の手続きを進めております。
--	--	--

※上記、(5) 資本金、(7) 純資産、(8) 総資産は、2025年2月28日時点、(9) 大株主及び持株比率に関しては、2025年8月31日時点の情報を記載しております。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0%)
(2) 取得株式数	150株 (議決権の数：150個)
(3) 取得価額	株式会社MF 6の普通株式 50百万円
(4) 異動後の所有株式数	150株 (議決権の数：150個) (議決権所有割合：60.0%)

本件取引の公平性・妥当性を確保するため、その取得価額の決定にあたっては第三者機関による算定結果を元に本株式取得の相手先との協議を行い決定しています。

また、少数株主に対し新株予約権が割り当てられる予定となっておりますが、その行使については一定の条件が付されており、本株式取得にあたって大きな影響を及ぼすものではありません。

本株式取得にあたっては、当社取締役である泉信彦が、本株式取得の相手先の前代表取締役会長であり、現時点において取締役を退任しているものの相談役を兼務していることを踏まえ、当社としては、関連当事者取引と同等の取引として認識して手続きを進めており、特別な利害関係を有する取締役として、本株式取得を決定する取締役会決議には参加していません。

5. 新たな事業の概要

(1) 新たな事業の内容

SNS等のデジタルプラットフォームを活用したライブコマース事業

(2) 当該事業を担当する部門

当該事業は、連結子会社となるMF 6社が担当いたします。

(3) 当該事業の開始のために特別に支出する金額及び内容

株式譲渡の実行日において借入金の返済を資金使途としてMF 6社に対し 60,000 千円の貸付を予定しております。

6. 日程

(1) 取締役会決議日	2026年2月19日
(2) 株式譲渡契約締結日	2026年2月19日
(3) 株式譲渡実行日	2026年3月2日(予定)
(4) 事業開始日	2026年3月2日(予定)

7. 今後の見通し

本件が当社の通期連結業績に与える影響につきましては、現在精査中であり、今後、開示すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以上